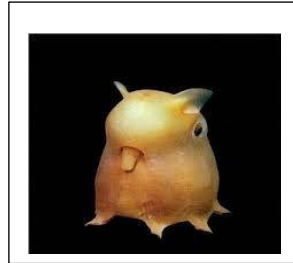


ちっちゃいものくらぶ

深海魚パート2

今回も海の深いところにいる
仲間たちにスポットを当てるよ！



1 メンダコ(さん)

特徴:①足が短くて自由がきかない

- ②墨がはけない
- ③水からあげるとすぐ死んじゃう
- ④でも、健気に動き回る姿はかわいい

おまけ:①食べられなくはないものの、その味は海水を飲むようで非常にまずい。

また匂いが有機溶剤みたいできついので、網にかかると他の魚に匂いがつかないように、漁師さんたちは捨てているそうだ。

- ②姿がかわいいので、いろんなメンダコグッズができています。
(ぬいぐるみ、スマホケース、ポーチ、Tシャツ、巾着など)

2 オオイトヒキイワシ(三脚魚)さん

おなかとせなかのひれが異常に伸び、これで身体を深海の底に立たせて餌を待つことから、「三脚魚」とも呼ばれている。体調は15cmくらいだけど、大きな子だと38cmにもなるそうだ。目は小さく、イワシって名前がついてるけど、みんなよく知ってるイワシさんとは縁遠い。

500から1000mの海底にじっとして、餌がくるのをひたすら待つ。ごはんの少ない深海でエネルギー効率を抑えるために、こんな独特の体型になったみたいだよ。(やっぱりエコだね)

ちっちゃいころは、海の上の方でプランクトンを食べて、大きくなったら底に戻るんだって。

☆オオイトヒキイワシさんの歌「素晴らしき哉(かな)世界 三の界編」Eテレ「2355」より



これなんだ なにかいる 3本の脚で立っている
これなんだ この物体?彫刻のように立っている
この世には 我々の 想像や 人智を超えて
すばらしく 不可思議な
たたずまいの生き物がいる
オオイトヒキイワシ(深海)……略
これなんだ このさかな アンテナのように
ひれがのび 海の底 潮流も 気にせずに
ずっと立っている……略

※この番組は生物の新谷先生のご紹介です！